

# 裏磐梯だよい



No.59

2013年3月



磐梯朝日国立公園

裏磐梯ビジターセンター

## 季節の一枚<sup>24</sup>

### 「南側から見る冬の磐梯山」

磐梯山は、北側（裏磐梯）から見ると荒々しく力強さを、南側（表磐梯）から見ると穏やかで雄大さ感じます。しかし、寒さの厳しい冬の時季は、表から見る磐梯山もその穏やかさは薄れます。裾野に広がる蕎麦畑や稲穂、木々の葉がなくなり、磐梯山のシルエットがよりはっきりするため、活火山である磐梯山の力強さを感じます。過去に何度も噴火を起こし、その都度大きな被害を出してきたこの山は、この力強い姿が本来なのかもしれません。この日は、雲一つない空に映える姿に清々しさを感じました。「会津富士」とも呼ばれる所以はここにあるのかもしれません。寒さもひと段落したこの時季、表側から磐梯山を眺めてみてはいかがでしょうか？（撮影 2013年3月12日 猪苗代にて）

20 年 月 日  
来館記念スタンプをどうぞ



## この冬のビジターセンター周辺の様子

2013年2月25日の毘沙門沼



この冬は、例年より雪が多く気温も低かったように感じましたが、皆さんはいかがでしたか？

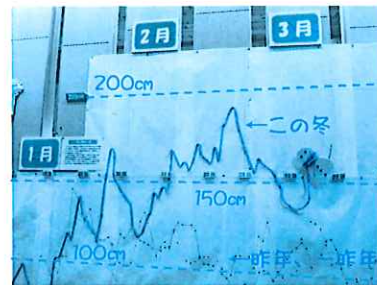
裏磐梯のこの冬の始まりは、11月2日にビジターセンター周辺でちらちらと初雪が降り、積雪で景色が白くなったのが11月14日とほぼ例年通り。この後11月中の積雪はなく、12月上旬に

やってきた一つ目の寒波で積もり始め、毎年恒例のクリスマス寒波で一気に積雪70cmになりました。1月も前半は増えたり減ったりしながら積雪100cm前後でしたが、1月25日の大雪で一気に積雪160cmになりました。館内展示物の「雪の記録」コーナーでは、150cmまで記入できる積雪グラフでは足りなくなり(下写真↓)、さらに50cm分付け足すことになりました。例年のない積雪で、ビジターセンターの窓から見えるはずの駐車場の車や、交差点の信号機も雪の壁に遮られて見えなくなるほどでした。2月に入り、積雪量が少し減ってきたので160cmが今年のピークかと思っていたところ、2月11日に165cm、2月23日には180cm、そして2月25日には今シーズン最高値の190cmとなりました。

桧原湖の全面結氷は1月上旬と例年より早く、また、毘沙門沼の結氷面積は例年より広く(上2枚の写真)、少しだけ残った水面に水鳥たちが窮屈そうに泳いでいました。結氷の時期が早かったり、結氷面積が大きかったりしたのは、12月上旬の寒波と積雪の多さ、冷え込みの厳しさなど様々な条件が重なったからではないかと思えます。

3月に入り、昼間の気温が0℃を上回る日が増え、積もった雪はどんどん減ってきていますが、3月中旬現在も100cm以上の積雪があります。今年は、雪が消えて土の上を歩けるのはいつ頃になるのでしょうかね。

2012年2月24日の毘沙門沼



## 裏磐梯のはてな？

来館者のみなさんによく聞かれる「？」にお答えします

### 「裏磐梯の春はいつから？」

裏磐梯には、たくさんの訪ねたい場所があります。五色沼に吾妻川溪流、デコ平湿原に桧原湖一周など、登山・トレッキングコースマップを見ているとワクワクしてきます。3月～4月、残雪の多い裏磐梯を訪れた方から「五色沼はもう歩けますか？」「ここはまだ春じゃないの！？」という質問を受けることがあります。

そこで今回は、「裏磐梯の春っていつからなの？」にお答えします。

#### 裏磐梯に春を告げるもの

鳥たちのさえずり  
…3月上旬の  
暖かい日～



ミズバショウの開花  
…4月上旬～



#### 桜の開花はいつごろ？

全国的には…3月初旬に九州で始まり、4月下旬に青森に到達  
裏磐梯では…5月初旬  
(山に自生するオオヤマザクラを楽しめます)



#### 雪がなくなるのは？

裏磐梯(桧原湖周辺の標高約800mあたり)の自然探勝路で雪がすっかりなくなるのは、ゴールデンウィークを過ぎた頃。  
なんと！ゴールデンウィークまで滑れるスキー場もあります。



裏磐梯の春は、おそらくみなさんが住んでいるところに比べて、とても遅れてやってきます。

春が来ても、五色沼自然探勝路などでは雪解け水のぬかるみや水たまりがあるので、5月下旬くらいまでは防水性のトレッキングシューズや長靴が適しています。もちろん、気温や天候等にも左右されますので、ビジターセンターや観光協会の情報を確認していただくことをお勧めします。お出かけ前にぜひお問い合わせください。

☆ちなみに…磐梯山の山開きは、5月26日予定です。

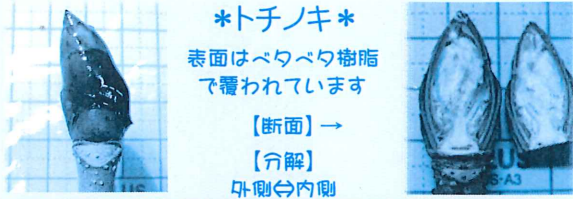
(登山道のあちこちにまだ雪が残っている中での山開きです)



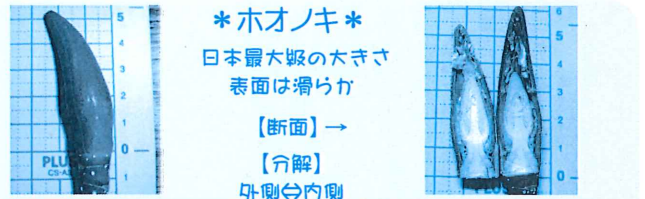
「木の芽をよく見てみよう！」

冬の間、寒さにじっと耐えていた木の芽も春の暖かさに誘われ、ふっくら膨らむこの季節。では、芽の中身は一体どうなっているのでしょうか？葉っぱ？花？それとも…そんな疑問を解決するため、ちょっとだけ採取させてもらい、中を見てみました。

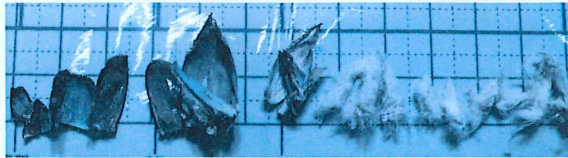
(写真の1目盛りは1cmです)



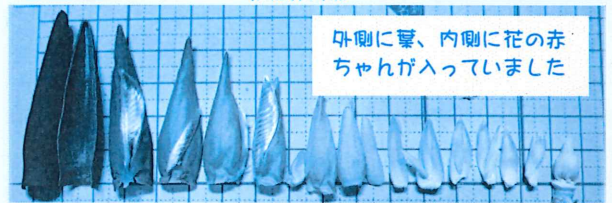
**\*トチノキ\***  
表面はベタベタ樹脂で覆われています  
【断面】→  
【分解】  
外側⇄内側



**\*ホオノキ\***  
日本最大級の大サイズ  
表面は滑らか  
【断面】→  
【分解】  
外側⇄内側



外側には何枚もの芽鱗(がけん：葉が変形したもの)があり、中に毛むくじゃらの葉の赤ちゃんが包まれていました。  
※今回調べた芽には、花と思われるものは入っていませんでした



外側に葉、内側に花の赤ちゃんが入っていました  
葉と花びらの一つつが、托葉(たくよう：葉のつけねにつく一対の小さなかけら)で包まれていました。

冬の寒さや乾燥から大切な芽を守ろうと、それぞれの工夫を垣間見ることができました。今回のように解剖しなくても、春の木の芽に注目して、どのように葉や花が展開していくか観察してみると面白い発見がありそうです。そして、春の訪れがより嬉しく、身の周りの自然がまた一步身近に感じられるといいですね。

※個人所有の土地や国立公園などエリアによって採取が禁止されている場所もあります。採取してもよいか確認してから、ほんの少しだけ使わせてもらいましょう。

日本の国立公園

国立公園で働く方にその国立公園の魅力を読みます

国立公園とは、日本を代表する自然の風景地を環境大臣が指定し、自然の保護や利用を図る地域のこと。日本には現在30の国立公園があり、裏磐梯は磐梯朝日国立公園に指定されています。



**「富士箱根伊豆国立公園」** 昭和11年2月1日指定/陸域面積 121,695ha/東京都、山梨県立富士ビジターセンターの上野瞳さんよりご紹介いただきます。 神奈川県、山梨県、静岡県



日本最高峰の富士山を含む国立公園であり、箱根・伊豆などがある日本でも有数の観光地です。富士登山シーズンである7~8月だけで毎年約30万人の人が山頂まで登ります。現在静岡県側、山梨県側合わせて4つの登山道が整備されており、それぞれ特色を持ったコースとなっています。富士登山の他にはハイキング・キャンプ・釣りなど様々なレジャーが楽しめます。

本日は、富士ビジターセンターがある山梨県側の富士五湖周辺エリアの見どころを紹介します。まずは、河口湖や山中湖から見る雄大な富士山です。春の桜の季節には、桜と富士山がとても美しいです。みなさん千円札に富士山が描かれているのを知っていますか？実は、本栖湖から見た富士山なのです。ぜひ、本栖湖の富士山と千円札の富士山をくらべてみてください。また、西湖・精進湖周辺には富士山から流れた溶岩によって形成された青木ヶ原樹海が広がっており、遊歩道をハイキングしながら富士山特有の自然を楽しむことができます。また、富士山は神聖な山として信仰の対象でもありました。北口本宮富士浅間神社から続く吉田口登山道には、富士山信仰の遺跡が残されています。



外国人来館者の為のお琴の演奏会

富士山のふもとに位置する富士ビジターセンターでは、富士山の成り立ち・自然・文化について大型スクリーンで紹介しています。また、実物の溶岩の展示に触ることもできます。ぜひ富士山にお越しの際は、富士ビジターセンターをご利用ください！



富士ビジターセンター

◆山梨県立富士ビジターセンター <http://www.yamanashi-kankou.jp/visitor/>



イベントを開催しました！

「第8回学生研究発表会」

3月10日(日) 参加者26名

8回目を迎えた今年は、福島大学、山形大学、立正大学の3大学から5名の学生に発表をしていただきました。聴講者の方からは「色々な角度からの研究が聞けてとても勉強になりました」、「まだまだ知らない世界があって全部興味深かった」、発表者からは「一般の方からの貴重な意見に有意義な時間を過ごせました」などの感想が寄せられました。皆さん、いつもとは少し違った視点からの発表や意見に刺激を受けていたようでした。



花をトントンと叩いて、この上に落ちてきたアザミウマを捕まえます

へえ～

にぎやかに開催しました！ 3月31日まで開催します

「冬のイベントいろいろ」

この冬は、「冬のわくわく散歩」「雪の結晶を作ろう!」「雪のレプリカを作ろう!」「雪のかんじきプチ体験」を実施しました。

わくわく散歩では、スノーシューを初めて履く方や毎年参加していただいている方、雪のレプリカでは、寒いけど形の綺麗な雪の結晶をみつけようと時間を忘れて探す方、かんじき体験では、まるで大人が子供になったようにはしゃいでいる方など、皆さんの笑顔あふれるにぎやかな雪遊びとなりました。(写真 左:わくわく散歩、右:雪のレプリカ)



ぼくがとった雪の結晶♪

お知らせ

※ウェブサイトからも裏磐梯だより最新号やイベント報告の詳細をご覧ください

冬季閉鎖道路再開通予定

◆磐梯吾妻スカイライン 平成25年4月8日(月)午前10時～

◆磐梯山ゴールドライン・磐梯吾妻レークライン

平成25年4月19日(金)午前10時～

上記三路線は、通行開始日から無料開放が継続される予定です

お問合せ：福島県道路公社 電話 024-521-5530

◆桧原湖周遊道路(細野～桧原の冬期通行止め)

4月下旬～再開通予定

お問合せ：北塩原村役場商工観光課 電話 0241-32-2511

◆桧原湖畔探勝路(吊り橋の冬期通行止め)

4月下旬～再開通予定

お問合せ：北塩原村役場商工観光課 電話 0241-32-2511

※裏磐梯は、4月でも雪が降る日があります。天候や気温、時間帯によっては自動車道路が凍結する恐れもありますのでご注意ください。



4月1日から

閉館時刻が変わります！

4月1日～11月30日の開館時間は、

午前9:00～午後5:00です

(3月31日までは午後4:00閉館)

ゴールデンウィークは毎日開館します！

4月28日(日)～5月6日(月)は休まず開館



「オリジナルピンバッジ」



裏磐梯ビジターセンターオリジナルピンバッジの販売が始まりました。裏磐梯への来訪、センターへの来館の記念にぜひ！

磐梯朝日国立公園 裏磐梯ビジターセンター

入館無料

開館時間

◇ 夏季(4月～11月) 午前9:00～午後5:00

◆ 冬季(12月～3月) 午前9:00～午後4:00

休館日

火曜日、年末年始 ※火曜祝日の場合は開館し、翌日休館

〒969-2701 福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字剣ヶ峯 1093

TEL 0241-32-2850 / FAX 0241-32-2851

ウェブサイト <http://www.urabandai-vc.jp>

ビジターセンターの窓から…こう暖かくて雪解けのスピードが速いと、クマさんに早めに会えるかも？(わし)／ホオジロなどの野鳥のさえずりが聞こえてきました！春はもう目の前…かな？(ひろ)／風が大暴れすると春の兆し。遠くから山から樹々を伝って吹いてきます(こん)／雪解けとは逆に冬が去ることへの寂しさが募ります。なので、その時だけの自然を楽しむしかない！と自分に言い聞かせています(たか)